

中期経営計画（2021-2025）

I 経営ビジョン

1. 組織のありかた

2. 人のありかた

： あらゆる生産性を高め、変化に強い組織を目指す

： 自他を尊重し社会連帯の意志をもった思いやりのある職員を目指す

II 経営方針

1. 財務の視点

2. 利用者の視点

3. 職員の視点

4. 業務プロセスの視点

5. 地域貢献の視点

： ①一人あたりの平均賃金を引き上げる

： ①ライフステージに応じた良質な個別支援を提供する

： ①高い専門性と豊富な知識・技術を身につけるための仕組みをつくる

： ①ロボット・A I ・ I C T ・ R P A を活用し仕事の生産性を上げる

： ①施設を利用し公益的な取り組みを企画・実践する

②積立金を12億円まで増やす

②高齢化と重度化に対応するためハード・ソフトを強化する

②多様な人材が協働する環境をつくる

②意思決定の過程を見える化し情報伝達を合理化・迅速化する

②地域の福祉ニーズに応える

III 経営戦略

1. 人事賃金制度の見直し

2. 障害者グループホームの事業拡大

3. 専門職チームによる健康維持活動

4. 新たな職員教育プログラムを開始

5. 職員住宅の整備と採用広報の強化

6. 情報管理ソフトとロボットの導入

7. 経営資源を活用した共助の取り組み

		2020	2021	2022	2023	2024	2025	2030	2035	2040	2045	
地 域	富良野市の人口 人 (対 2020 比) 人 (対 2020 比) %	21,596 - -						20,161 ▲ 1,435 ▲6.64%	18,681 ▲ 2,915 ▲13.50%	17,169 ▲ 4,427 ▲20.50%	15,619 ▲ 5,977 ▲27.68%	14,082 ▲ 7,514 ▲34.79%
	富良野圏域（富良野・上富良野・中富良野・上富良野）の人口 (対 2020 比) 人 (対 2020 比) %	38,582 - -	富良野市：毎年300人のペースで人口が減少 毎年240人のペースで労働者人口が減少					35,698 ▲ 2,884 ▲7.47%	32,767 ▲ 5,815 ▲15.07%	29,850 ▲ 8,732 ▲22.63%	26,922 ▲ 11,660 ▲30.22%	24,059 ▲ 14,523 ▲37.64%
	富良野市障がい福祉計画（3年）	第5期	第6期				第7期					
	富良野市障がい児福祉計画（3年）	第1期	第2期				第3期					
	富良野市高齢者保健福祉計画（3年）	第7期	第8期				第9期					
	富良野市介護保険事業計画（3年）	第7期	第8期				第9期					
国	介護報酬・障害福祉サービス費 その他		報酬改定 最低賃金引き上げ	厚生年金適用拡大			報酬改定					
法 人	役員 評議員 その他		役員改選 評議員改選			役員改選		役員改選 評議員改選 寿光園指定更新 北の峯ハイツ ベッド40台入替				
行 動 計 画	1. 人事賃金制度の見直し		・業績管理項目変更 ・賞与原資の算定方法変更 ・等級と役職を分離 ・調理・製菓専門職のキャリアパスを新設 ・最賃アップに伴う基本給改定 ・諸手当見直し（深夜割増・待機 等）	・障害者福祉事業 週休2日制へ ・厚生年金適用拡大に対応			・人事考課制度見直し					
	2. 障害者グループホームの事業拡大		・住居あじさい改修（±0）	・上富でGHと通所一体運営開始 ・上富にGHを整備（+4）		・朝日町にGHを整備（+7） ・住居ひまわり廃止（-4） ・住居のぎく廃止（-3）	・GHほがらか一部転用（+9） ・市内にGHを整備（+7） ・住居かえで廃止（-4） ・住居ごりよう廃止（-10） ・サテライト型住居運営開始					
	3. 専門職チームによる健康維持活動の推進		・専門職チーム発定 （看護・リハ・栄養・SWで構成） ・医療機関に協力依頼 ・介護予防教室の新メニュー開発	・職員への運動指導開始 ・利用者への運動指導開始		・リハ講師派遣（サロンetc.）						
	4. 新たな職員教育プログラムを開始		・職員教育の専門職員を任命 ・課業と獲得スキルを整理 ・外部講師招聘 ・OJTリーダー育成プログラム開始	・OJTのモニタリング ・OJTリーダー育成プログラムの評価 ・初任者研修開講 ・事例検討会開始		・資格取得に向けた研修開始	・人事考課制度見直し					
	5. 職員住宅の整備と採用広報の強化		・外国人技能実習生4名受入 ・UIターン就職希望者への広報開始 ・留学生4名に奨学金支給開始 （以降毎年2名ずつ） ・新卒採用サイトで募集開始 ・採用対象の拡大（製菓調理専門学校 等）	・特定技能2名受入 ・障害者雇用を拡大 （生活サポート業務）		・職員住宅を整備 ・特定技能2名受入	・外国人介護士4名入職 （2021入学の留学生）					
	6. 情報管理ソフトとロボットの導入		・オンライン決裁開始 ・ワークフローを見直し （＝権限・責任・決裁手順） ・物品購入プロセスを見直し ・福祉機器の調査開始（25迄に導入） （見守りシステム・介護ロボット等）	・高齢者福祉事業のソフト更新 ・障害者福祉事業でソフト導入 （利用者情報管理・国保連請求） ・勤怠管理システム導入			・RPA導入					
	7. 経営資源を活用した共助の取り組み		・定期的に総合相談窓口を設置 （介護・障害） ・地域の福祉ニーズ調査実施 ・関係機関と情報共有	・学習指導のボランティア募集 ・関係機関と連携し地域に貢献できる 取り組みを開始		・放課後学習支援の運営開始 ・調理・配膳のボランティア募集	・子ども食堂の運営開始					